

キャッシュ

2017.12.12

ソフトウェアなどで取り扱うデータを一時的に保存し、プログラムによるデータ処理を効率化させる仕組み。一時的な保存場所は、メモリやハードディスク。ソフトウェアによって短期間で消去されたり、一定期間保存されたりする場合がある。Webサイトを閲覧するブラウザソフトでは、閲覧したデータをハードディスクにキャッシュとして保存し、再度同じWebサイトにアクセスした際にインターネット経由でデータ受信するのではなく、キャッシュを利用して表示速度を上げている。